

アドミッションセンター報告書（第8号）の刊行にあたって

アドミッションセンター長 児玉 浩明

アドミッションセンターの活動にご理解、ご協力頂き、有り難うございます。アドミッションセンターは入学者選抜の企画・広報・実施等の業務を行い、佐賀大学の教育研究の充実発展に寄与することを目的として、平成19年10月に発足しました。発足から9年半がたち、皆様のご支援により活動が実績に結びついてきました。

アドミッションセンターと入試改革推進室は、第3期中期目標・中期計画期間中に、新しく求められている高大接続改革に取り組んでいます。これらは、「国立大学法人の「戦略性が高く意欲的な目標・計画」として認められ、佐賀大学の第3期の柱となっています。また、平成28年度から5年間の期間で、入学者選抜改革「多面的・総合的な評価の実現に向けた高大接続改革実行プロジェクト」を開始しました。

平成28年度は、新しい教育学部と芸術地域デザイン学部において、学生募集が始まりました。教育学部でA0入試や一般入試（前期日程）、芸術学部で「総合問題」（前期日程）と、「問題解決・提案力テスト」（後期日程）といった多面的評価を意識した新しい入試制度が導入されました。また、芸術地域デザイン学部のA0入試では、高校生の積極的な活動を加点方式で評価する「特色加点」制度を取り入れました。これらの取組は、第3期期間中に全学的に展開される予定です。

今年度もアドミッションセンターでは、各学部や研究科の入学試験方法等を改善するための調査・分析を行い、アドミッションセンター報告書にまとめています。平成28年度の第8号には、例年の「一般入試に関する分析」や「新入生アンケート調査分析結果」に加え、「平成24年度入学生の追跡調査」や、継続・育成型高大連携プログラム「とびらシリーズ」の報告書を掲載しています。報告書後半には、皆様のご協力のもと実施されたオープンキャンパスやジョイントセミナーの報告を掲載しました。また、アドミッションセンターの年間活動や専任教員の業績も掲載しています。

平成29年度も、皆様には、一層のご支援、ご助言を頂きます様、お願い致します。

目 次

1. 平成 28 年度一般入試志願者動向に関する分析	1
2. 平成 28 年度一般入試データの検証（共分散比と合否入替り率）	12
3. 平成 28 年度学部新生アンケート調査分析結果	20
4. 平成 28 年度オープンキャンパス報告書	54
5. 平成 28 年度ジョイントセミナー参加者アンケート分析結果	88
6. 平成 24 年度入学者の追跡調査	116
7. 入試制度変更後の追跡調査（理工学部電気電子工学科）	125
8. 高等学校対象広報活動報告	137
9. 平成 28 年度高校教員対象の入試説明会実績	206
10. 平成 28 年度「教師へのとびら報告書」	154
11. 平成 28 年度「科学へのとびら報告書」	168
12. 大学入試研究ジャーナル掲載論文	175
13. アドミッションセンター専任教員活動実績	183
14. 平成 28 年度アドミッションセンター業務実績	189
15. 平成 27 年度自己点検・評価書	202